

保育科学生の保母資格取得に関する研究

井上 真美子・梶山 洋枝
(兵庫女子短期大学)

1. はじめに

本学保育科学生の保育実習への意欲、専門職への就職意欲等、年々低下の傾向が見られる。少子化現象に伴う多様なニーズに対応出来る保育者養成が、保母養成校に求められていると思われる。学生の「免許・資格」に対する意識の把握の必要性を痛感し、ここに調査を実施した。

結果に基づき検討し、今後の保育者養成の指導の一助としたい。

なお、本学における実習は下記の日程で行われる。

[保育実習]

- ◎ 保育所見学観察実習(1年10月1週間)
- ◎ 施設参加指導実習(1年春季休暇中)
- ◎ 保育所参加指導実習(2年6月2週間)
- ◎ 施設参加指導実習(2年夏季休暇中10日間)

[教育実習]

- ◎ 幼稚園見学観察実習(1年11月1週間)
- ◎ 幼稚園参加指導実習(2年6月3週間)

2. 対象と方法

(対象) 本学保育科一部2年生(1996年卒業生230名)

(方法) 2年後期成績発表日(1996年2月)

無記名によるアンケート調査。即回収226名。

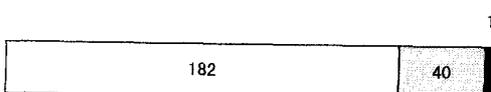
3. 結果及び考察

本学保育科では、保母資格・幼稚園教諭二種免許(以下資格・免許と略す)を取得出来る。入学時に何を軸として本学を選んだのか、資格・免許に対する学生の意識はどの位か問う事にした。

Q. 本学を選んだ理由は何ですか

- | | |
|--------------------|------|
| ①幼稚園が保育所の先生になりたかった | 179名 |
| ②福祉施設で働きたかった | 16名 |
| ③保育・育児について学びたかった | 12名 |
| ④親に勧められた | 2名 |
| ⑤先生に勧められた | 2名 |
| ⑥他の学校、学科に行けなくて | 20名 |
| ⑦近いから | 11名 |
| ⑧ただなんとなく | 2名 |
| ⑨その他(クラブが良かった) | 1名 |

Q. 入学時資格・免許を取得したいと思いましたか



- | | |
|-----------------|---------------|
| □1. 絶対取得したい | □2. 取れるなら取りたい |
| ■3. 取れなければあきらめる | □4. 取らない |

Q. あなたが取得したい資格・免許はどれですか



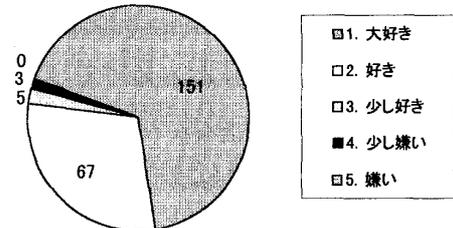
- | |
|-----------------------|
| ■1. 幼稚園教諭二種免許・保母資格の両方 |
| □2. 保母資格のみ |
| ■3. 幼稚園免許のみ |

97%の学生が、「資格・免許」を絶対取得か取れるなら取得したいと思って入学してきている。

取得についても90%が「資格・免許」両方を望んでいる。

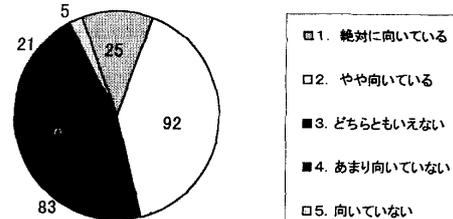
資格・免許いずれも不要の学生が1名いたが、保母職には興味が無いという理由であった。

Q. 子どもは好きでしたか



- | |
|----------|
| □1. 大好き |
| □2. 好き |
| □3. 少し好き |
| ■4. 少し嫌い |
| □5. 嫌い |

Q. 保育者に向いていると思いましたか



- | |
|---------------|
| □1. 絶対に向いている |
| □2. やや向いている |
| ■3. どちらともいえない |
| ■4. あまり向いていない |
| □5. 向いていない |

保育者に向いていると思う理由は

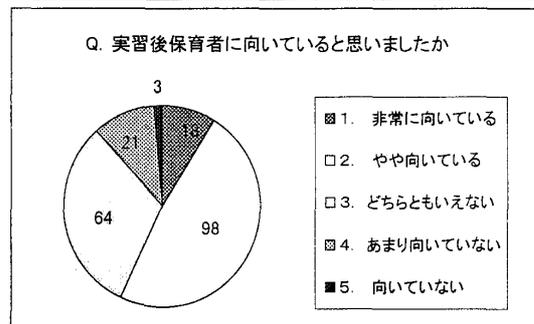
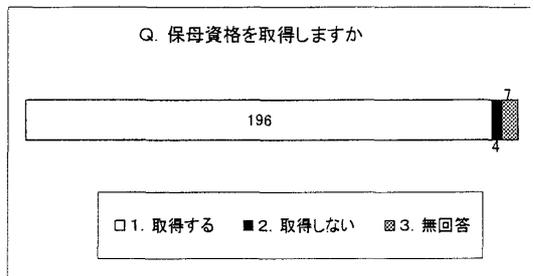
- ①子どもが好きである(147名) ②健康である(65名)
③明朗・活発(15名) ④責任感が強い(20名)
⑤ピアノが弾ける(15名) ⑥その他(2名)であった。

保育者に向いていないと思う理由

・仕事が大変そう・健康に自信が無い等で、子どもが嫌いという学生は1名あった。

前述の保育実習の度に2～10名の辞退者があり、保育所参加実習では、230名中206名が実習参加となった。

実習後、資格取得に対して最終の意識調査をおこなった。



Q. 保育者に向いている理由は何です(一人につき回答は3)

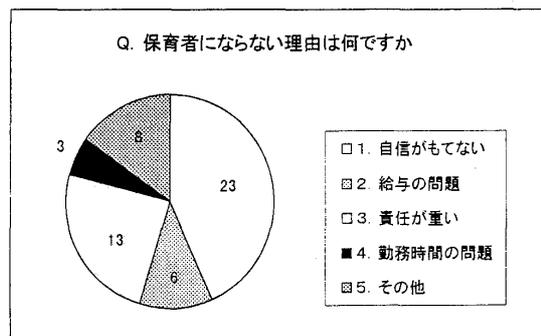
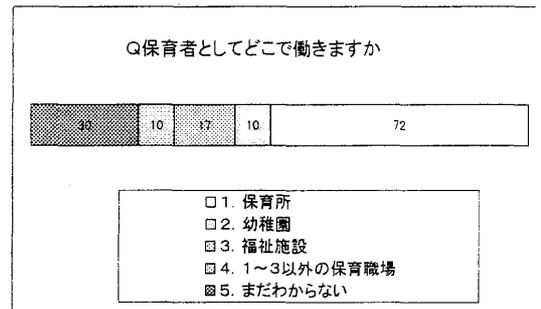
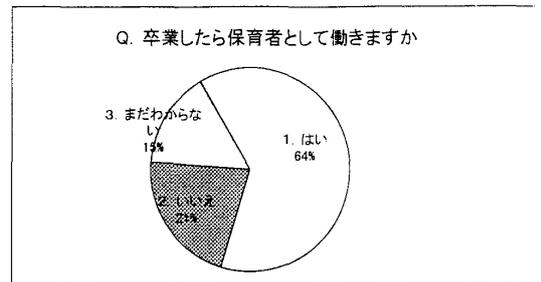
- ① 専門的な知識・技術がある 5名
- ② 健康である 18名
- ③ 子どもを理解できる 29名
- ④ 子どもが好きである 96名
- ⑤ 熱意(意欲)がある 47名
- ⑥ 責任感が強い 21名
- ⑦ 協調性がある 20名
- ⑧ 明朗・活発である 54名
- ⑨ 人柄が良い 15名
- ⑩ 研究心がある 9名
- ⑪ 想像力に富んでいる 5名
- ⑫ 指導力がある 5名
- ⑬ 根気がある 33名
- ⑭ ピアノが上手弾ける 7名
- ⑮ 社会的常識がある 6名

Q. 保育者に向いていないと思う理由はなんですか

- ① 自信が無い 15名
- ② 子どもが好きでない 1名
- ③ 性格的に向いていないと思う 8名
- ④ 健康に自信がない 3名
- ⑤ 保育に対する興味がない 0名

(参考) 1996年保育科第一部卒業生(3月31日現在)

- ・保育所(96名) ・幼稚園(18名) ・福祉施設(14名)
- ・一般企業(49名) ・進学(12名) ・その他(41名)



実習後に保育者に向いているかの間に対し、向いていると答えた学生は入学時と変化はないが、保育資格取得希望学生に減少傾向がみられた。保育現場での実習体験で入学時の考えが変化してきたのか、保育資格関連科目に要因があるのか、課題として残る。

卒業を前に保育者として働きたいが就職先の決定していない学生と、保育者として働くのか迷っている学生は3割近くいる。これら学生は就職したいが「資格・免許」関連科目単位不足を懸念したり、保育現場で働く不安を持っていたり、求人数が少なく就職できない等の現実をも抱えている。

さらにこれら問題を掘り下げ、さらに取り組む必要がある。

<おわりに>

本学保育科は保育養成校としての歴史をもつ。

しかし、近年このような調査が行われた事がなく、保育実習(保育所実習)担当者として、調査を試みた。

試行的にでも、このような調査研究を実現できた事の意義は大きいと実感している。調査内容については再検討の必要があり、今後さらに改善しながら調査研究を続けていくつもりである。